

# 関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2023(令和5)年  
10月末発行

## ● 産業技術支援フェア in KANSAI 2023 ーものづくり×「いのちをつなぐ」ーを開催しました

関西のものづくり企業のニーズとシーズ（研究成果）のマッチング等を図るため、（国研）産業技術総合研究所や関西広域連合域内等の12の公設試験研究機関が一堂に会し、各機関の重要シーズ（研究成果）やトピックスについて分かりやすく紹介する「産業技術支援フェア in KANSAI」を今年度も10月13日（金）に産創館で開催（※関西広域連合広域PFも主催者として参画）。リアルのみならず、講演会等のライブ配信やe-パネル展示（※10月22日まで）など、オンラインも併用し開催しました。



講演会の様子

全部で70のパネルを用意し、テーマは「カーボンニュートラル」「ニューモビリティ」「バイオエコノミー」「健康・ウェルネス」「ものづくり力向上」の5分野。うち19のパネル内容については担当者によるショートプレゼンテーションを実施。また、後援機関様と私ども広域PFもショートプレゼンテーションを行いました。

さらに、「真の強みを生かしてチャレンジ！ものづくり力向上」と題した、株式会社小出宗昭事務所 代表取締役の小出宗昭様によるご講演や、ニーズとシーズのマッチングをテーマとしたミニシンポジウムも実施しました。

リアルのご参加173名、オンラインのご参加166名と、盛況のうちに終わることができました。関係者の皆様、どうもありがとうございました。来年度も、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

### 【参加した広域PFの連携コーディネーターの感想】

- ・ 小出氏の講演は、具体例を紹介しながら、経営で悩む企業の新たなビジネス展開のヒントとなるお話で会場をうならせていた。
- ・ 今年度からの新たな企画としてのショートプレゼンが良かった。プレゼンターのマインドが整理されており、聞き手もわかりやすかった。
- ・ 産学連携のあり方として良いイベントであり、来場者のみならず、ミニシンポジウムで登壇された企業ともつながる機会を得ることができた。
- ・ 企業様から「このように一同に会する機会は大切」とのご意見を頂戴した。
- ・ ポスターセッションは2枚ごとに区切られているので話がしやすい。
- ・ シーズについて動画等を使いながら紹介するのもよいのではないか。
- ・ スライドはフォーマット化し、背景、市場、技術の特徴、今後の課題など、切り口をわかりやすくすると聞いているほうもより理解が深まるのではないかと。



パネル展示の様子



ミyakumiyakuも登場！  
会場を盛り上げました

## ～事務局便り～

当PF事業も昨年11月の開始から、早一年がたちました。この間、参加公設試の皆様との连带感の醸成をベースに、事業体制の構築に全力で取り組んできました。情報共有の仕組みやルール作り（情報共有化WG活動）を手始めに、CD人員強化、アドバイザー制の導入、外部連携機関NWの拡充などを実行してきました。

企業からの相談受付実績も、月ごとにばらつきはありますが、平均7件/月となっており、特に最近では内容的に難しい案件が増えてきております。すべての案件に主担当CDが中心となって、公設試のご担当者やアドバイザーの皆様を始め、連携機関のご支援も得ながら最善の対応策を提示させていただいております。最終的にご満足いただける対応策が見つからないケースもあります。その反省も含めて、今後の活動に生かしてまいります。

さて今月号では、直近開催された産業技術支援フェアについて特集してみました。今後も、域内公設試が開催するイベント情報などを幅広く載せていきたいと思っておりますので、皆様からの情報提供をお待ちしています。

## ● マシニングセンタを導入 (徳島県立工業技術センター)

複数の工具を自動で交換できる機能を備えており、中ぐり、フライス削り、穴あけ、ねじ立て、リーマ仕上げなど多種類の切削加工を連続で行えるNC（数値制御）工作機械です。ものづくりに欠かせない金型や各種部品の製作に使用します。製品の付加価値向上に寄与する仕様として、複雑形状加工を可能にする回転テーブルと難加工材の切削加工を実現できる高圧クーラント装置を備えています。

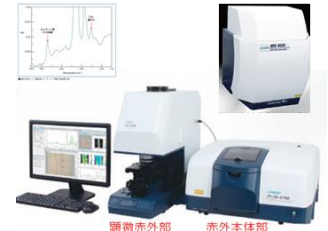
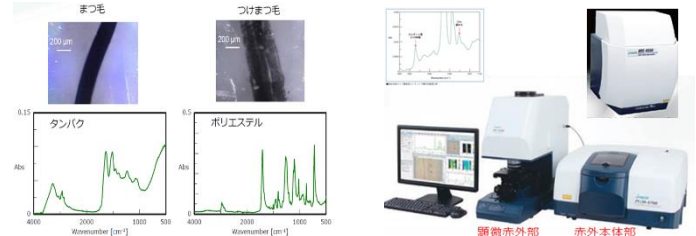


※R4年度JKA補助事業で導入

機器の詳細については以下をご参照ください。  
<https://www.itc.pref.tokushima.jp/kiki/kikisearch/view.php?kikiid=535>

## ● 赤外・ラマン分光分析装置を導入 (鳥取県産業技術センター)

「赤外分光分析」と「ラマン分光分析」を行える装置であり、無機化合物と有機化合物の化学構造を分析できます。赤外分光分析だけでは判別できない化合物の分析が可能です。例えば、ゴム中のカーボンブラックなど赤外線を吸収しない物質とゴムの化学構造を同時に分析できます。また、下記の左側写真のように、100 $\mu$ m幅のまつ毛が天然物か人工物か顕微赤外部を使用することで判別することもできます。



※R4年度JKA補助事業で導入

機器の詳細については以下をご参照ください。  
<https://tiit.or.jp/search/326/>



## ● Chat-GPT入門セミナーを開催します！ (大阪産業技術研究所)



このセミナーでは、製造業界におけるAI技術の活用について探求し、ビジネスへの革新的なアプローチを共有します。是非、この機会にAIの可能性を探求し、製造業の未来を切り拓く一歩を踏み出しましょう。

【日程】 2023.12.5 (火) 13:30-15:00  
【会場】 大阪産業技術研究所 和泉センター  
(アクセス：泉北高速鉄道と泉中央駅からバス)

【参加費】 無料  
【定員】 150名(先着順)  
【詳細】

<https://orist.jp/izumi/events/seminar/2023/12/148115.html>

【協力】 (一社)大阪府技術協会  
【共催】 (地独)大阪産業技術研究所、生産技術研究会、大阪技術開発協会

【申込み】 <https://zfrmz.com/dkmhnMxhKoSgdwbmOYO3>

【問合せ】 (一社)大阪府技術協会  
TEL: 0725-51-2329  
E-mail: g-kyoukai@dantai.tri-osaka.jp

## ● 令和5年度研究成果発表会を開催 します！ (兵庫県立工業技術センター)

人口減少社会の進行、デジタル技術活用による事業変革、SDGsの広がりやコロナ禍による人々の価値観の変化など、ものづくり産業を取り巻く環境が急速に変革しています。そのような中、兵庫県立工業技術センターにおける新たな価値創出に向けた取り組みについて発表を行います。

【日程】 令和5年11月21日(火) 13:00~17:10  
【会場】 ・兵庫県立工業技術センター研究本館2階セミナー室Ⅲ  
(アクセス：JR神戸線鷹取駅から徒歩約7分)  
& ライブ配信

【参加費】 無料  
【定員】 現地：70名、リモート：100名  
【詳細・申込み】

[https://www.hyogo-kq.jp/lecture/r05\\_kenkyuseika](https://www.hyogo-kq.jp/lecture/r05_kenkyuseika)

※上記URLに申込ページのリンクがあります。  
また、当日の資料は、上記ページよりダウンロードいただけます。

【問合せ】 兵庫県立工業技術センター 技術支援室  
TEL：078-731-4033